丹波市教育委員会指導主事訪問がありました。

11月10日(火)

本日、丹波市教育委員会指導主事訪問（学校教育課）がありました。小森課長、田中係長に２時間目の授業を参観していただきました。授業参観後には①「主体的・対話的で深い学び」の充実に係る本校の取り組みについて②学力向上について、その目標達成にむけた方策などについて説明を行いました。今後も「地域に誇りを持ち豊かな人生を切り拓く生徒の育成　～ふるさと山南で育む　主体的、計画的、創造的に取り組む力～」を目標に取り組んでまいります。「生徒の自立に向けた確かな学力の育成を目指してほしい」など授業改善に対する意見交流の大切な場（時間）となりました。お世話になりありがとうございました。



【全体的な感想】

・学年ごとのカラーはあるがどの学年も落ち着いて授業に取り組めている。（もっとタブレットを活用させてほしい。）
・各授業の中で良い反応が見られたが、少数の良い反応に惑わされず、支援が必要な生徒も意識した授業展開（５０分）を意識する。
・今後も学級づくり（土台）を大切にして 「対話的な活動」と「個別最適化」のバランスを大切にする。
・全国学力テストの読み取り問題はできているが、記述式の問題について、意見を自分の言葉でまとめて表現することが苦手な生徒が多い。
・全国学力テストの基礎・基本の計算はある程度できているが、記述式の問題について無解答にしてしまう傾向がある。
・自分の「なりたい姿」や目標を思い描くことで、そのために何が必要か考え表現する。
・他者と対話し、協働的に学ぶ活動を通して、自分の考えを深めることができる。
・自分にどのような学習が必要か把握し、一日、一週間の時間使い方等マネジメントすることができる。





